



WEEKLY REPORT

No.1388

<本年度クラブ会長方針>

想いを一つに



ロータリー：変化をもたらす

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 岡村隆徳 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号丸越ビル6F
幹事 春日井和良 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

<2017-18年度R.I.テーマ>

R.I.会長 イアンH.S.ライズリー

第1623回例会

平成29年7月20日(木)

委員長所見

於名古屋東急ホテル

出席計算数 51名中47名出席
出席率 92.16%
前々回出席率 98.04%

例会プログラム

★吉田隆彦地区大会幹事

・PR訪問報告

★渡辺職業奉仕委員長

・第5回WFF協力お願い

★委員長所見

ロータリーソング

「我らの生業」

指揮者 鬼頭 茂成
ピアノ伴奏 富板 玲子

二二ボックス

林さん、近藤明美さん、丹下さん、
委員長所見宜しくお願いします。

岡村 隆徳・春日井和良
委員長所見がんばって下さい！

明日20回目の結婚記念日です。
鬼頭 茂成・中原 康雄
林 順治

暑くなるので皆様体調に気をつけ
梅雨が明けました。暑い日が続き
ます。
オオシンガースの歓迎会、楽し

みです。
佐藤道太郎
今晚オオシンガース総会楽しみ
にしております。
宇瀬 厚

会長挨拶

岡村 隆徳



今日は第3次人工知能ブームを
解説していきます。今回のブーム
は2013年頃に本格化しました。
起点は人間の神経細胞を模した多
層ニューラルネットワークによる
学習アルゴリズムによるものです。
機械学習もしくは深層学習とい
うブーミングと呼ばれます。19
80年頃の人工知能ブームは専門
家の知識をルールとしてプログラ
ムに記述したものと違い、「機械学
習」は人がルールを記述する必要
はありません。例えば、猫の画像
認識では猫というタグを画像に付
け機械学習アルゴリズムに流し込
むと、自動的に猫を判断して分類
してくれます。最新のiPhone
をお使いの方はアルバムが自動的
に顔を認識して整理してくれる機

能に驚かれたと思います。
これらの普及の背景にはビッグ
データ技術があります。機械学習
をやるには、多くの学習データ
を用意しなければなりません。こ
れらを容易に入手できるデジタル
環境と計算機の性能向上で、この
ブーミングが生まれました。こ
のブーミングは機械学習
の一種ですが、違いは従来の機
械学習では、例えば色を認識す
るには、「色情報」を特徴にして識別
させていました。この特徴は、人
間が定義する必要があります。テ
ィブーミングでは、学習デー
タからマシン側が自動的に特徴を
抽出する点が大きく違います。つ
まり何に着目すればよいかを教え
る必要がなく、どんな特徴を利用
すれば識別できるのかを自動的に
判断することができます。
更に「教師なし学習」と呼ばれ
る、学習データが不要な「強化学
習」が今話題のGoogleのアルフ
ア碁、ポナンザなどです。打ち手
を検討する強化学習によって、普
通の人では勝てないくらい賢くな
れたことで有名になりました。こ
の手法は、環境から得られる状態
から試行錯誤によって報酬(点数)
が増大する方向に最適な行動を学
習していくものです。
最近の画像認識でもティブー
ミングで自動的に学習し能力を

高めることができます。最近では
ロボット制御や自動走行など、シ
ミュレーションベースの閉じられ
た世界で、短時間に学習効果を上
げられるようになってきています。
今後の現実のティブーミング
の応用領域としては画像処理、
音声処理、自然言語処理です。実
際の適用としては自動運転、自動
翻訳、自動会話(チャットボット)
など幅広いですが、実際ビジネス
として始まっているのは市場分析、
人事分析、動作解析など傾向を知
ることが価値になる分野ではない
でしょうか。
次回はこれらを支えるハードウ
エアの進化についてお話ししたい
と思います。

委員長所見

クラブ奉仕委員長 林 順治

今年度クラブ奉仕委員長を務め
させて頂く林順治です。今年度の
クラブ奉仕委員会のメンバーは、
副委員長に横井さん、重鎮の萩原
さん、若崎さん、桑山さん、中原さ
ん、宇瀬さん、寺師さん、おます。
一年間宜しくお願い致します。

今年度の岡村会長の方針は「想
いを一つに」です。そしてR.I.の
テーマは「ロータリー：変化をも
たらす」、地区テーマは「今日から
のロータリーを楽しもう」です。
地区研修・協議会でも研修リーダ

ーが、R-テーマ「変化をもたらす」と地区テーマ「今日からのロータリーを楽しむ」この2つのテーマはイコールである、と仰つてみました。なぜイコールであるか、という説明は以下のものでした。

先ず、「ロータリーとは？」の問いに行動(活動)を伝える事。そして持続と変化は矛盾してない事。ロータリーも変化しないと持続出来ない。変化するにも楽しまなければ損である。それならば楽しもう！一年間の達成感の積み上げで楽しめる。具体的には他クラブの取り組みを例に挙げ、ロータリーから地域に飛び込み喜びを得て楽しむ。言葉ではイコールですと言われても、果たして持続と変化で楽しめるのか？と疑問も残りました。しかし、会長方針である「想いを一つに」があれば、「想いを一つに、変化を楽しみ、今日からのロータリーを楽しもう」となり、疑問も解消致しました。

次に「ロータリーのクラブ奉仕とは」であります。クラブ奉仕の役割とは会員に奉仕する事、即ちそれはクラブ機能を充実させる事です。具体的には例会出席、創意工夫した委員会活動、奉仕の心を作る、新会員への教育、SNSの活用などです。そして2016年、規定審議会で大きな変更点が2点ありました。

- ① 例会は月に2回以上
- ② 例会のある週に祝日がある場合、例会をとりやめる事が出来る

これもまた変化です。変化に異議を唱える事は悪い事ではありません。しかし、反対だけでなく、ではどうしたら良いかの発想、または時代の変化に対応した発想、人創りが大切なのではないか、ロータリーとは何か？シンプルですが複雑過ぎて簡単に説明出来ないのは、一人一人がロータリーを独自の解釈で理解しているからです。「どんな団体が」ではなく、「何をしているか」で定義する事が大切です。

行動をもつて答える。変化をもたらすことで答える。奉仕を通じて人々の人生に変化をもたらせると信じる。ロータリーに留まり続けるのは、ロータリーで充実感を得る事が出来るからです。この充実感(変化をもたらす)ロータリーの一員である事から湧き出てくるものです。自分達の奉仕活動を周りに伝播していく行動が求められます。自ら行動する事によって意義・楽しさを感ずる事が大切です。それは自らを変え、そして周りを変えていく力に於ける事です。即ち昨日までの自分を超えようという気持ちに他なりません。よき高いロータリーブランドの追求を目指す



す事が、イコール会員の楽しみにならなければ、持続・継続は難しいです。変化をもたらすには、先ずは自分から。そして皆んなと想いを一つにし、どうせ変わるなら楽しんで変わろうと感じ、実践したいと思います。

その想いが強かったせいか、7月6日第1回目の例会時、「JB OX報告で呼び名を「君付け」し混乱を招いてしまいました。例会終了後、「新鮮で良かったよ」「昔は君付けだったから良いのでは」「違和感があるなあ」等、沢山のアドバイス頂きました。結果、7月13日第2回目以降、「さん付け」に戻す事になりました。先ずはお詫びいたします。僅か1週間の出来事でしたが、岡村会長・春日井幹事・酒井SAAと何度も話し合いました。特に岡村会長とは地区大会PRで田原パシフィックに一緒に一緒にしたので、往復4時間程ずっとロータリーの話で大きな変勉強になりました。今回名古屋大須RCは地区大会

のホストクラブとして第2760地区、名古屋大須RCを除いた83クラブにPRに行っています。目的は勿論地区大会登録のお願いですが、それ以外にこういう機会がないとなかなか味わえない他クラブの例会、私ですとクラブ奉仕委員会です。君付けの呼び方・JB OX用紙の形式、あるクラブでは受付以外にも「JB OX用紙が置いてあり、いつでも受付出来る工夫がされており、大変参考になりました。そして何より2人1組で訪問いたしますので、必ず往復「ああたったね」「ごったね」とロータリーの話が出来ることが一番の収穫ではないかと感じました。

例会卓話は会長方針に沿い、会員卓話を中心にしています。変化の激しい経営環境に役立つ情報をクラブ会員から頂き、会員相互の理解が深まるよう、職業奉仕委員会と協力し、テーマを決め、行います。働き方改革、事業継承、人材育成、メディアの力等です。候補者も続々と決まっております。話す側・聞く側どちらも楽しく興味深い卓話になると思います。御協力の程、宜しく致します。

JB OXは特に入会の浅い方へ趣旨説明を行います。「特に何もないけど何を書けば良いかな?」「という声も上がっており、選択肢を記載した用紙に変更する等、イ

マジンネーションを高めたJB OXを広げたいと考えております。

例会出席率ですが、ロータリアンの三天義務はご存知の様に「例会出席」「会費の納入」「ロータリー雑誌の購読」であります。どうしても仕事の都合等で例会に出席できない場合、それを補うために他クラブの例会などに出席する事が「メーカーアップ」です。「MAKE UP」とは「化粧をする」「決算・精算する」「取り戻す」という意味で、ある形のを補填したり帳尻を合わせたり、といったニュアンスの言葉です。ロータリアンの三天義務を前提にするとメーカーアップは「欠席補填」ということになります。欠席が多い会員にはメーカーアップの呼びかけや、紹介会員からの声掛けを行い、出席率の向上を目指します。

最後に「想いを一つに変化を楽しみ、今日からのロータリーを楽しみ、そしてメーカーアップを行い、JB OXに(ちゃんちゃん)沢山良い事を書いて入れて頂きます事を願ひ、一年間勉強しながら頑張っていく所存です。

委員会所見

社会奉仕委員長 近藤 明美

本年度の社会奉仕委員会は、近藤明美の他に、副委員長に小澤幸男さん、メンバーに岡部快園さん



小笠原和俊さん。武藤恵美子さん、荒井美佳さん、6人で実施してまいります。

社会奉仕は我がクラブのホームエリア大須地区を中心に活動をお願いします。大須フォトコンテストの継続、地域文化遺産の認知活動、大須の町のアピール、以上が岡村会長の本年度委員会方針です。大須に形あるものを残したい！ホームエリア大須地区を中心に永く貢献できる活動をしたい、との想いで、地区補助金事業として「やさしい大須」街づくりプロジェクト (Friendly town Osu Project) を計画しました。

①高齢者、障害弱者の人々に大須の街の仏蘭・史跡めぐり、商店街を気軽に楽しんでもらう為に砂利道、段差なども走行しやすい介助者をサポートする、電動車椅子を寄贈し、貸し出しを実施します。

②車椅子利用可能なトイレ設置場所、危険な箇所、段差場所などを注意すべき場所など調査し、利用

用者向けの案内地図(イラストマップ)を作成し、メンバー全員で検証します。今年3月に中区役所福祉課が栄・久屋大通りエリアの車いすお出かけマップを作成7400部発行しています。次期は大須地区とのお話、協力要請の話を進め、ロータリー活動の更なる認知度を上げたいと考えています。

③フォトコンテストのテーマ「やさしい大須」大須商店街として地域の更なるイメージアップとなる作品応募が楽しみです。

各種寄付金募金活動は「東海交通遺児を励ます会」など継続してまいります。老人介護施設訪問は、副委員長の小澤幸男さんのハモンドオルガンを中心に音楽のプレゼント訪問を2回、行います。我がクラブに誇るオオスシンガーズの合唱参加、宜しくお願いします。皆さんの参加、是非是非一お待ちしております。

委員長所見

国際奉仕委員長 丹下 博博
ロータリーは、世界中の人びとから成る素晴らしいネットワークです。当クラブ国際奉仕委員会の方針としては、そのネットワークを繋げるための第一歩を踏み出す年度とします。そして、同時に名



古屋大須といつすばらしい街を海外で紹介する機会を作ります。大きな計画としてはクラブ内においてグローバル補助金を活用し、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす国際的活動を行います。

ここで具体的な内容について説明したいと思えます。まず、実施国は3502地区の台湾桃園西門クラブとなり、当クラブが援助国となります。主な目的は、桃園市復興上部杭地区の先住民は山の奥に任んでおり、約210軒家庭700人ぐらいの人口ですが、水は濾過装置とは名ばかりの山水を飲料水として利用しています。今回の補助金は濾過システム設置することで、人体に有害な物質を除去しながら、体によいミネラルを含んだ飲料水に改善することを目的としています。受益者は、地元住民はもちろんのこと、この地は観光地になっており、平均年間18万人の観光客となり、「水と衛生」が重点分野です。

次に総予算ですが58,9000

第169回ゴルフ例会及び総会・懇親会

平成29年7月12日(水) 於 緑ヶ丘カンツリークラブ 懇親会 焼肉ガーデンみさわ

<優勝>
大上 晃延
メンバーと雷に助けられ、優勝することができました。神野さん、春日井さん、ありがとうございました。

<準優勝> 荻棠 賢二
<バスクロ> 荻棠 賢二

<ニアピン>
吉田 隆彦
荻棠 賢二
田崎 雅三

<ドラコン>
大上 晃延

		IN	GROSS	HDCP	NET
優勝	大上 晃延	43	43	10	38
2位	荻棠 賢二	43	43	6	40
3位	吉田 隆彦	46	46	12	40
BB	川島 勇基	53	53	12	47

S\$11日本円で約60万円となります。資金調達としては、総予算の50%をDDF(地区財団活動資金)で残り50%をWFで賄うことができます。また、持続可能性については、維持費用は住民からの使用料金を当初から徴収してフルしておき、5年後からのメンテナン等(当てる)によって捻出し、継続事業としていくことが決まっていますが、現在、ロータリー財団に申請中です。

最後に、今年度の国際大会は2018年6月23日、27日にカナダのトロントで開催されます。国際大会の魅力は何と云っても世界

中のロータリー会員と交流できるのが国際大会の醍醐味。新たな出会い、異文化体験など、参加するメリットは数多くありますので、是非とも、国際大会に参加いただきたいと思えます。

その他・お知らせ

派遣青少年交換学生 帰国

青山 奉仕委員長 柴岡 正将

派遣青少年交換学生 足立 芙未香

さんが、7月10日(月)、1年の留学を無事に



終え、ノルウェーより元気に帰国しました。お迎えに集まってお下さいます。ありがとうございました。

8月3日(木) 例会の案内

例会変更 同日

納涼夜間例会

於 ルーセント マンナー シュタッフ

受付 18時 00分 例会 18時 30分

公共イメーション向上委員会

大原 敏正・杉浦 令淑

*本文は、原則 頂いた原稿を転載しています。

日本のロータリアンの皆さま
及び平和フェロー & 財団奨学生関係者さま

2017.7.7 E-mail from

MOROCCO



お久しぶりです。お元気ですか？アトランタでお会いできた方々、短い時間どころか一瞬ご挨拶できただけの方、ご挨拶すらできなかった方々、本当に慌ただしい一週間でしたがどうもありがとうございました！

私はプレジデンシャル・ピース・アセンブリー前日の平和フェローのイベントから最後の日の閉会式の前まで、ホストカウンセラーご夫婦のおかげでアトランタで過ごすことができました。写真を添えてご報告したかったのですが、とにかく慌ただしく、写真を選んだりすることができず、文字だけの報告とさせていただきます。すみません…。

アトランタからチャペルヒルに戻ってからは10日間でアパートを空にすることと引っ越しの準備で、これまた大変でしたが何とか準備を終えることができ、最後の数日をカウンセラーのパートさんと奥さまのシンディーさんのところでお世話になり、6月25日にアメリカでの滞在を終了いたしました！

そして現在、どちらにいますかと申しますと…モロッコのカサブランカにいます 笑

6月25日にチャペルヒルを立ち、6月26日の夜遅くにモーリタニアのヌアクショットに到着し、ヌアクショットからノルウェーに陸路で向かう旅に参加しています 笑 ヌアクショット時代のノルウェー人の友人が声をかけてくれて、一生に一度の旅と思い決断！7月1日にヌアクショットを出て、モーリタニアから西サハラを通り(モロッコ人にとっては西サハラはモロッコですが！)、今日、モロッコのカサブランカに着きました。旅仲間の交代があるため、ここに数日滞在し、またヨーロッパに向けて陸路で北上していきます 笑 最終目的地のノルウェーまで、1か月弱の旅です！笑えることに、アメリカから私のスーツケースと一緒に届かず、友人から借りている大きな服とサンダルで毎日過ごしています。スーツケースを受け取れるまでの残り数週間、もうしばらく我慢です 笑

5月に大学を卒業してからロータリーの国際大会までの間に進路も決定いたしました。8月の1ヵ月と10月から、国際移住機関(International Organization for Migration-The UN Migration Agency)のニジェール(ナイジェリアではなく、ニジェールです。またアフリカ… 笑)にて働かせていただけることとなりました。

7月末にノルウェーのオスローからニジェールの首都であるニアメに行きます。8月1か月はニジェールで働き、9月はすでに引き受けていた通訳の仕事が入っているため1か月イタリアに滞在します。以前お伝えしていたかと思いますが、アメリカのホストコーディネーターのパートさんご夫妻がイタリアに旅行されるためそちらに合わせて私もイタリアに行き、お2人をポーニャでポーニャのロータリアンの方々とおもてなしできることとなりました！9月末にイタリアからニジェールに戻る予定をしています。

ニジェールのIOMでは、Prevention and Medical Unitに配属となり、ニジェールの国内を抜けてリビア、アルジェリアに向かい、地中海そしてヨーロッパを目指す移民たちの健康の支援に関わるプロジェクトにて働くことになりました。平和フェローとしてノースカロライナ大学の公衆衛生校、母子保健学科で学んだことだけではなく、これからはいろいろなことを学びながら頑張っていきたいと思えます。8月のニジェールは雨季で、蚊も多く、マラリア対策を取り、モーリタニアに引き続きサハラ砂漠での厳しい環境の中でも元気に過ごしていけるよう頑張っていきたいと思えます。

というわけで、日本に行ける日程が全く未定となってしまいました。すみません。11月の地区大会にはいくことができない可能性が高くなってしまいましたが、10月以降の仕事の予定などを見ながら日本に行けそうな機会がありましたらご連絡させていただきますね。

また皆さまにお会いできるのを楽しみにしています。

おやすみなさい。

澤屋 奈津子

